

# 一般社団法人地理情報システム学会第 101 回理事会 議事録

開催日時： 令和 7 年 4 月 10 日(木) 17 時 00 分～20 時 35 分

開催場所： Zoom によるオンライン開催

出席者： 理事：相、井上、大場、河端、熊谷、佐藤、塚本、中谷、山田、山本  
監事：大佛

配付資料： 2025 年 4 月 10 日 第 101 回理事会資料

## 議事

### ・開会

定刻 17 時 00 分に、山本会長が議長を務め開会を宣言した。理事の出席数を確認し、本理事会が適法に成立している旨を告げた。

総理事 10 名

出席理事数 10 名

議事概要：

### 【報告事項】

#### 1. 職務執行状況について

中谷理事より、企画委員会の活動として、今年度の G 空間 Expo への対応状況、学会機関誌特集号企画の進捗状況について報告があった。

河端理事より、財務担当理事として、月次会計検査の実施、大場法務担当理事との協力による「委員会・支部・SIG 経理規定」の改訂、臨時理事会の費用の扱い、次年度予算の作成について、報告があった。支部・分科会担当理事として、分科会の設置申請書類を取りまとめた旨、報告された。

大場理事より、法務関連の職務として、5 月の社員総会に諮る予定の定款の改定、5 月の理事会に諮る予定の規程・規約の改定、ジュニア会友規程および個人情報利用目的の学会 Web サイトへの掲載、ならびに関連する懸念事項についての報告があった。個人情報利用目的について支部・分科会等の責任者に向けてオンラインの説明会を実施することとし、事務局を通じて日程調整を行うこととなった。

井上理事より、大会実行委員会の活動として、6 月実施予定の大会会場の下見、Confit の契約について報告があった。

塚本理事より、教育委員会の活動として、出版企画の進捗状況、GIS 教育実践アワードのポスター作成と郵送（4 月 8 日に発送済み）、GIS カードとアワードの広報活動、シンポジウム企画の検討状況、GIS NEXT への GIS カード関連記事の掲載について、報告された。

相理事より、広報委員会の活動として、ニュースレターの発行、学会 Web サーバーの契約更新・システムのアップデートについて報告があった。

熊谷理事より、編集委員会の活動として、学会機関誌の投稿件数・査読・採択等の状況、および、大会特集号への対応、Editorial Manager の運用、書式の改定、査読プロセス、DOI の付与方法等に関する検討状況について、報告がなされた。なお、新書式については、他のパターンも含めて後日メールにより回覧の上、決定することとなった。また、長年学会機関誌の印刷を担当いただいた和幸印刷の担当者の方に対し、社員総会の冒頭で感謝状を渡すこととした。

佐藤理事より、GIS 技術資格認定協会の活動として、GIS 資格認定件数、3 月のメールマガジンの発行、GISCA 名誉上級技術者の選考結果、幹事・委員の交代について、報告された。また、GISCA 名誉上級技術者の授与式を大会懇親会で実施することが提案され、それに伴い、今後の選考スケジュールの変更、大会への招待のための予算の計上、官民の方を対象とした 4 名の追加選考（浅野氏（現朝日航洋）、大場氏（現パスク）、醍醐氏（現国際航業）、村尾氏（現 ESRI））について意見交換および審議を行い、承認された。なお、招待は原則懇親会費のみとし、対象者のうち退職している方については旅費も配慮することとした。関連して、旅費等に関する経理関連のルールについても、今後確認・整理していくことを確認した。

## 2. 入退会会員リストについて

山本会長より、入退会の現状報告がなされた。

### 【審議事項】

#### 1. 2025 年度分科会について

河端理事より資料に基づき分科会の新規・継続設置および解散についての申請状況が説明され、2025 年度は 5 つの分科会（自治体、FOSS4G、若手、GeoAI、地理空間情報標準調査会）を設置することが承認された。これに伴う学会 Web サイトの分科会ページの更新を広報委員会に依頼した。なお、分科会のページには過去に設置されていた分科会についても一覧を記載することとした。

#### 2. 学術研究発表大会・大会特集号論文投稿に関する規定について

井上理事より資料に基づき学術研究発表大会に関する規程について他学会の状況等が説明され、その必要性に関して審議を行い、定款・会員規約・学会に関する要領の関係を整理したうえで、改めて提案することとした。併せて、2025 年度大会の発表資格について審議を行い、発表資格は個人会員（正会員、学生会員、永年会員、名誉会員）に限り、賛助会員については聴講資格（1 口 5 名まで）とすることとした。ジュニア会友についてはポスター発表のみ認めることとした。これに伴い、定款および会員規約等の改定が必要となるため、井上理事、大場理事、および執行部を中心に改定案を作成して理事会に諮ることとした。

#### 3. 2025 年度の事業計画案について

山田理事より資料に基づいた説明があり、一部修正の上、承認された。また、追加の事項が発生した場合はメール等で理事会に報告し、適宜計画案を更新することを確認した。

#### 4. 2025 年度予算案について

河端理事より資料に基づき、2025 年度の予算案が説明され、承認された。佐藤理事より、資格認定協会（GISCA）の活動に伴い、一部の予算に変更が生じる見込みであるとの報告があり、予算の修正については後日、財務担当理事および事務局へ連絡することとなった。なお、北海道支部からの予算申請については一部認められないことを確認し、その旨を連絡して、必要に応じ修正を依頼することとした。

### 【その他】

1. 山本会長より、JpGU 大会で企画されている地震関連のセッションについて紹介があり、学会からの参加希望の有無を確認した。
2. 学会の規約等について、理事・監事が隨時参照できるよう、オンライン・ストレージを利用して整理・共有することとした。

3. 5月の総会について、東京科学大学を候補として会場の確保を進めることとした。総会後に一般向けの講演会を開催することとし、浅見泰司先生および矢野桂司先生に講演を依頼することとした。また、総会の資料については基本的に電子メールによる提供とし、特に希望のあった場合のみ紙媒体による提供を行う方針を確認した。後日、代議員に紙媒体希望の有無のアンケートを実施することとした。
4. 塚本理事より、地理情報システム若手の会による大会時の懇親会企画が紹介された。
5. 次回理事会は、2025年5月31日の総会前に開催することを確認した。

・閉会

予定されていた議事をすべて終了し、議長が20時35分に本理事会の閉会を宣言した。

出席理事および監事

理事	相 尚寿
理事	井上 亮
理事	大場 亨
理事	河端 瑞貴
理事	熊谷 樹一郎
理事	佐藤 俊明
理事	塚本 章宏
理事	中谷 友樹
理事	山田 育穂
理事	山本 佳世子
監事	大佛 俊泰

以上の決議を明確にするため、山田理事が本議事録を作成し、議長及び出席理事・監事全員が記名押印する。

2025年4月10日  
一般社団法人地理情報システム学会

理事 相 尚寿

理事 井上 亮

理事 大場 亨

理事 河端 瑞貴

理事 熊谷 樹一郎

理事 佐藤 俊明

理事 塚本 章宏

理事 中谷 友樹

理事 山田 育穂

理事 山本 佳世子

監事 大佛 俊泰